**学校総合体育大会埼玉県大会**

**決勝**

**（試合レポート）**

**花咲徳栄３－１（１－０，２－１）山村学園**

**(第３シード)　　　　　　　　　　　　　　 　(第５シード)**

＜試合経過＞

両チームともに、ここまで６試合戦い、無失点で勝ちあがってきた。攻撃面でも花咲徳栄２７得点、山村学園４１得点と驚異的な得点力を誇る両チーム。

攻撃なのか守備なのか注目の一戦となった。

　立ち上がり、硬さのあった花咲徳栄を山村学園の⑨⑩のドリブル突破から攻め込むが、花咲徳栄もしっかりと守り、逆に花咲徳栄の⑯⑧が、裏への飛び出す⑦へとパスを出す。

また、花咲徳栄は⑪のドリブル突破でチャンスを作り、徐々にペースをつかむ。その後も、双方とも中盤での厳しい攻防で、一進一退。

**２３分、山村学園のDFが、DFラインの裏へ出た浮き球の処理にもたつくところから、花咲徳栄が攻め込み、右サイドから⑲が上げた高いクロスを⑧が中央でうまくヘディングで合わせ先制ゴール。**

　その後山村学園も攻め返し、左サイドの⑪からチャンスを作りかけるが決めきれず前半を終える。

**後半立ち上がりから、厳しくボールを奪いに出た山村学園が、３分奪ったボールをシンプルに右サイド⑨へつなぎ、そのまま⑨がドリブル突破。二アサイドに入った⑪にうまく合わせて、同点に追いつく。**

　その後も、⑩が右サイドからドリブルで持ち込み、シュートするが決められず、徐々に中盤でのプレスをしっかりかける花咲徳栄が奪ってシンプルに裏へパスを出し、⑯がタイミングよく飛び出して何回かチャンスを作る。

**１３分には、花咲徳栄⑯がGKとの１対１を作り、一度目のシュートはGKが体で止めたものの、２本目のシュートを止めきれずゴール。**

**さらに１８分、右コーナーキックに競り合って逆サイドに抜けたところを花咲徳栄⑧が逃さずヘディングで押し込み３点目を上げる。**

　その後、山村学園は中盤で奪ったボールを、⑧から⑩⑨⑪につなぎ、チャンスを作ろうとするが、花咲徳栄の固い守備がはばみ、中盤の構成力の勝る花咲徳栄が守備でも山村学園にスペースと時間を与えずそのまま勝利した。